

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
南魚沼市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項

民間活用(包括的民間委託)

実施済

●

実施予定

検討中

(取組の概要)

上下水道料金の徴収、開閉栓及び窓口受付等について、民間活用により休日営業や平日営業時間延長などによる市民サービスの向上と収納率の向上を図ることを主たる目的としたもの。効果としては、水道料金の収納率が委託前(H26年度)は、96.8%に対して、R5年度は97.6%となり、0.8ポイント増加しています。

(取組の効果額)

百万円(年)

(取組の概要)

((実施済のみ)性能発注内容)

上下水道料金徴収等業務委託窓口、検針、調定及び更正、収納・滞納整理、精算、開閉栓、給水停止、電算処理の各業務を委託

(取組の効果額内訳)

(検討状況・課題)

(実施(予定)時期)

平成

27

年

8

月

1

日